



平成24年3月29日

各 位

会 社 名 シークス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 村瀬 漢章
(コード番号 7613 東証・大証 第1部)
問 合 せ 先 経営企画部長 近藤 恒雄
(TEL. 06-6266-6415)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)またはその他の関係会社の商号等

(平成23年12月31日現在)

名 称	属 性	親会社等の議決権所有割合(%)			親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
サカタインクス株式会社	その他の関係会社	25.03	—	25.03	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社大阪証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

当社は平成4年7月にサカタインクス株式会社より分社した経緯から、平成23年12月31日現在、同社は当社の議決権を25.03%保有しており、当社は同社の持分法適用関連会社にあたります。当社は同社の主要製品である印刷インキの販売に関して、一部地域への輸出窓口になっておりますが、平成23年12月期(平成23年1月1日から平成23年12月31日まで)において、同社からの仕入額は、当社連結仕入総額の約0.1%であります。

また、サカタインクス株式会社の監査役1名が当社の社外監査役を勤めておりますが、これは下記の就任理由によるものであります。

(役員の内務状況)

(平成23年12月31日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
監査役	松井 善弘	サカタインクス株式会社 常勤監査役	企業経営者としての経験、知見を十分に有しており、経営の意思決定と業務執行に対する具申を通じて、当社のリスク対応・健全性の確保に貢献してもらうことを期待しております。

- (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、(1)で述べた経緯から、サカタインクス株式会社と資本関係および一部の人的関係を有しておりますが、印刷インキの製造販売を主力事業とする同社と、電子部品の販売を主力事業とする当社とでは事業領域が異なっておりますので、このことにより事業上の制約、リスク、および経営・事業活動への影響を受けることはありません。

- (3) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策

サカタインクス株式会社との取引において、価格その他の取引条件については、他の一般企業との取引同様、価格交渉の上で決定しており、独自の経営判断が行える状況にあると考えております。

- (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、サカタインクス株式会社からの事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っており、一定の独立性が確保されていると考えております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

平成23年12月期(平成23年1月1日から平成23年12月31日まで)において、当社とサカタインクス株式会社との間における重要な営業上の取引関係はありません。

以上